

評価対象年度	平成 29 年度
1次評価日（主幹等）	30年3月31日
2次評価日（課長等）	30年3月31日

事務事業評価表（内部管理事務等）

1 事業名	公衆便所管理事業			コード	82203	
2 担当部課	部等	市民環境部	課等	市民環境課	作成者	吉沢 透
3 事業概要	目的体系	基本目標	自然環境と暮らしが調和した、安全・安心なまち			
		政策	循環型社会の構築	施策	環境衛生対策の推進	
		予算科目	公衆便所維持管理費	業務委託	一部委託	
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし	
		根拠法令	なし			

●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要（簡潔に）	施設の維持管理（清掃、修繕等）		
目的	対象者	市民、観光客等	
	意図	公衆便所使用者のため、清潔で衛生的なトイレの維持管理を図る。	

5 事業の実施内容	*29年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
<p>市内2箇所の公衆便所の清掃業務等を行い、適正な維持管理を実施した。</p> <p>①岡谷駅らち外トイレ・・・1日に1回清掃（業者委託）</p> <p>②川岸駅前・・・1週間に3回清掃（シルバー人材センターに委託）</p>			
前年度の課題への対応	<p>廃止場所の建物撤去時期を検討し平成30年度とした。また、跡地利用については未定のまま継続協議とする。</p>		

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)	
① 直接事業費	1,375,445	1,113,008	1,137,891	5,334,000	
経常経費	1,375,445	1,113,008	1,137,891	1,334,000	
臨時的経費	0	0	0	4,000,000	
* 臨時的経費の説明	公衆便所解体工事				
② 人件費	880,000	880,000	800,000	800,000	
正規職員の人数(人)	0.11	0.11	0.10	0.10	
③ 合計コスト (①+②)	2,255,445	1,993,008	1,937,891	6,134,000	
前年度比		88.4%	97.2%	316.5%	
財源内訳	2,255,445	1,993,008	1,937,891	2,534,000	
一般財源	2,255,445	1,993,008	1,937,891	2,534,000	
特定財源	0	0	0	3,600,000	
* 特定財源の説明	公共施設等除却債				
④ コストに関する補足説明					

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること) 廃止場所の跡地利用。
	(上記の課題をふまえて30年度以降に実施する、具体的な改善の内容) 関係部署及び関係機関等と協議し検討する。
改善方法	
改善開始時期	平成30年4月

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による30年度の優先度 *H28年度施策評価表より転記すること	B
----------	--------	------------------------------------------	---